

## 日本酒普及イベント開催(チリ)

在チリ大使館

開催日: 令和6年11月9日、11日および14日

場 所: 在チリ大使館および大使公邸

主催: 在チリ大使館

協力/参加企業: 日本酒輸入販売業者(Halosur社、Be-Bridge社)、日本酒輸出協会、嘉美心酒造、南部美人

### 【概要】

11月9日(土)は、日本大使館内ホールにて、上野俊男氏を講師としてお招きし、現地のワイン関係者やインフルエンサー、メディア関係者等を対象とした日本酒講習会を開催。上野氏は、米国で日本酒専門学校の校長を務められ、多くの酒スペシャリストを育成した実績を有している日本酒専門家であり、2021年には、日本政府から「日本食普及の親善大使」に任命され、昨年は外務大臣表彰を受賞。講習会では、上野氏から日本酒の製造方法やカテゴリー等に関する専門的な講義に加え、8種類の日本酒の試飲をしながらそれぞれの特徴について解説があり、参加者からは多くの質問が寄せられた。

同月11日(月)には、大使公邸にて、国際女性フォーラム(IWF)チリ支部年次総会の機会を活用し、当国の様々な分野で活躍する女性リーダー達を対象とした日本酒普及促進イベント開催。本イベントは、南米最大のワインコンペティションであるカタドール・ワールド・ワイン・アワード(日本酒部門あり)参加のために、チリを訪問している南部美人社長、嘉美心酒造社長をはじめとした日本酒輸出関係者の協力の下で実施。日本食とともにゆず酒、梅酒、ももリキュールを含む様々な日本酒が振る舞われ、多くの出席者が日本酒の魅力を堪能。

同月14日(木)には、大使公邸にて、日本酒輸出関係者を講師としてお招きし、現地のレストラン関係者等を対象とした日本酒説明・試飲会を開催。日本酒輸出協会の松崎会長、嘉美心酒造社長、南部美人社長を講師として、それぞれ日本酒の造り方や特徴について、試飲を交えながら詳細な説明がなされ、参加者の皆様は興味深く聴講。説明会後は、本年のカタドール・ワールド・ワイン・アワードに出品された97種の日本酒や焼酎、果実酒等の試飲会を実施。試飲会では、様々な種類の日本酒の魅力や特徴、マッチする料理等を紹介。

これらイベントは、チリにおいて日本酒に関する正しい認識や魅力を周知し、多くの方に美味しい日本酒を堪能頂く絶好の機会となった。

